

できるだけご記入もれのないようお願い致します。

書き方見本

教育相談申込書

観察日をご記入ください。

年 月 日 (第 回目)

相談対象 児童生徒	学校・園名	就学前の場合は何歳児 クラス、通級の場合は通 級とお書きください。	学年 (年) クラス (組)
	氏名 (ふりがな)		特別支援学級 (知・情・肢・難聴)
	診断名		性別 男・女
特別支援教育コーディネーター名	学級担任名		手帳 有 ()・無
			特別支援学級担任名 (在籍している場合)

相談参加者 コーディネーター ・ 学級担任 ・ 特支学級担任 ・ 保護者・本人・他 ()

学校側から
何が課題なのか、それに対してどう取り組んでいるかの記述がある方が話し合いを充実させやすいです。
 場面の切り替えが苦手で、20分休みの後などなかなか教室に戻ってこられない。
 見通しが持ちにくいのが原因かと考え、スケジュール表を作ったが今のところ効果は見られない。

保護者側から
 いつまでもゲームをしていて、宿題や食事など次の行動に移りにくい。家では絵カードによるスケジュール提示を行い、次の行動を早めに予告するようにしている。これによって動ける時もあるが、このような支援でいいのかどうかアドバイスいただきたい。

検査結果等
 (保護者の了承を得てお書き下さい。)

WISC の場合、下記数値で分かっているものをお書き下さい。【 年 月 実施機関名 】
 (FSIQ VCI PRI WMI PSI 類似 単語 理解 積み木模様 絵の概念
 行列推理 数唱 語音整列 符号 記号)
 新版 K 式 全領域 (姿勢運動 認知適応 言語社会)
 【実施 年 月 実施機関名 】

< 川西養護学校記入欄 >

保護者の了解が得られましたら最新の検査結果の記入をお願いします。 検査等していない場合でも、チェックリスト (LDI-R、S-M 社会生活能力検査、ソーシャルスキル尺度など) を使って大まかな様子をつかむことも可能です。チェックリストは、川西養護学校にありますのでお電話いただけましたらお送りします。

いろいろとお忙しい中、一人ひとりの申込書を作成していただくのは、大変だと思います。しかし 45 分のコンサルテーションをできるだけ充実したものにしていこうと考えるとやはり「相談内容」の箇所を 「何が課題で困っているのか」「それに対して現在、どんな取り組みをしているのか」 詳しく書いていただいた方が、お互いに 時間内で相談すべきことを焦点化しやすいと思っています。ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

相談時の資料として、個別の教育支援計画 (保護者の了承を得る) 個別の指導計画、ノート 絵画作品等を見せていただけると幸いです。